

## 題材名「わたしだけの『思い出のアルバム』を作って発表しよう！」

### ■ 目標

- ・ パワーポイントを使ってプレゼンテーションを作成し、自分の思いを聞き手に伝える。
- ・ 自分や家族・友だち・周りの人々との関わりを見つめ直し、感謝の気持ちを持つ。

### ■ コンピュータを活用する利点

プレゼンテーションソフトを利用することによって、自分らしさが表れる思い出をみんなに分かりやすくスピーチすることができる。どんな言葉を見出しに入力するか、どんなとき何を見せるかなど効果的な表現を工夫する新たな展開が期待できる。また、写真だけでなく映像や音（自分たちの声・音楽の演奏）も残すことができる。

### ■ 全体の流れ

自分や家族・友だち・周りの人々との関わりを見つめ直し、感謝の

写真や映像・音楽をファイルの中から選択し、情報を収集する。

収集した情報をパワーポイントにまとめ、見出しや文章を考える。

パワーポイントのスライドに合わせて発表原稿を作る。

保護者を招いて感謝の集いを開き、自分の思いを伝える。

### ■ ICT 活用場面

小学校生活での思い出の場所を、グループごとにデジカメで写して、その理由を文章にする。思い出のアルバムに入れる写真や映像・音楽を保存してあるファイルの中から選択する。プレゼンテーションソフト“パワーポイント”を使って、写真・映像・音楽を取り込み自分の思いを綴っていく。最後に感謝の言葉や将来の夢を書いて、メッセージを録音して貼り付ける。グループに分かれて、評価し合いながら、発表の練習をする。保護者を招いて感謝の集いを開き、今までの思い出や感謝の言葉を伝える。



### ■ 成果と課題

総合学習の一環として、思い出のアルバムを作成する過程で、それぞれが、将来の夢や感謝の言葉を伝えることで、家族や友だち・周りの人々との関わりを見つめ直す良い機会になったと思う。

課題としては、成長の過程を6年間記録しておくことが必要であり、長い期間の資料の保存が必要である。時間の確保と作業の効率化を図り、限られた時間で作成していくことが、課題である。

### ■ ICT 活用環境等

使用周辺機器	コンピュータ、プロジェクタ、スクリーン、マイク、スピーカー
使用ソフト名	Ms-Power Point
使用教室	コンピュータ教室